

眼科ドック始めました!

人間ドックの中にも脳に特化した「脳ドック」があるように「眼科ドック」とは眼に特化したドックのことです。

緑内障や糖尿病網膜症などかなり進行してからでないで自覚症状が出現しない病気があります。多くの病気では早期発見を行うことで予防や早期治療につながります。眼科ドックでは緑内障、白内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、網膜裂孔、ドライアイなどの検査を一度に行います。

このような方にお勧めします!

- 40歳以上の方
- 糖尿病、高血圧などの慢性疾患がある方
- これまで眼科を受診されたことのない方 など



所要時間 **約3時間**

費用 **19,800円**(2回目以降は18,000円)

予約制

検査項目	内容
屈折検査	オートレフケラトメーターを用いた屈折検査を行います。近視・遠視・乱視の有無とその程度を知ることができます。
視力検査 実用視力検査	裸眼視力、矯正視力(眼鏡をかけた時の視力)を測定します。また、日常生活における視力といわれる実用視力も測定します。矯正視力が良くても、ドライアイや白内障などがあると実用視力が著しく低下している場合があります。
角膜内皮細胞検査	スペキュラーマイクロスコープを用いて角膜の最も内側にある角膜内皮細胞を調べます。
眼圧検査	眼の圧力を測定し、緑内障の評価をします。
眼底カメラ	眼底の状態を記録します。動脈硬化の状態や糖尿病網膜症や網膜静脈閉塞症などの眼底出血、緑内障などの視神経の病気が分かります。
OCT(光干渉断層計)	眼底を3次元的に画像解析します。視神経乳頭や黄斑部を撮影します。緑内障や加齢黄斑変性などの黄斑部病変を検査します。
視野検査	静的量的視野検査を行います。緑内障や視神経に病変がある場合には異常が出ます。
シルマーテスト	涙の量を調べます。ドライアイの検査になります。
眼科専門医による診察	細隙灯顕微鏡検査と眼底検査を行い、眼疾患の有無を調べます。

※ドックの結果は後日、文章にて報告致します。周辺部の眼底病変の有無を調べるために散瞳点眼薬による眼底検査を行いますので点眼後、約4~5時間は車やバイクの運転ができなくなります。

※予約制ですのであらかじめ、お電話でのご予約をお願い致します※
土曜日午後に行っております(月2回)

TEL:089-941-8255 (内線1108 眼科外来まで)

南松山病院